

ウッドデザイン賞2023、6月20日から応募開始！



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2023

2023- 6
PRESS RELEASE

2023年6月19日（月）

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

「ウッドデザイン賞2023」は6月20日から応募受付を開始いたします。
応募要項（第一版）を公表いたしました。以下の公式サイトからダウンロードできます。

「ウッドデザイン賞2023」公式サイト <https://www.wooddesign.jp/>



SDGsやカーボンニュートラルへの取組が必須となっている今、森林や木材の利活用がクローズアップされています。木を使うことによって、社会課題の解決を目指す活動を「ウッドデザイン」と定義し、木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的として、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を評価・表彰する顕彰制度が、「ウッドデザイン賞」です。
今年度も6月20日から応募を開始、全国から優れた作品が集まることを期待しています。

ウッドデザイン賞2023のトピック

- ①時代の動きをとらえたテーマを冠した「特別賞」を設置します。テーマについては後日発表いたします。
- ②作品エントリーの際の登録項目をより簡略化し、応募しやすくなりました。
- ③惜しくも入賞しなかった作品に対して、「アドバイス・サポート」を開始します。

～実施概要～

■名称：ウッドデザイン賞2023

■応募受付期間：2023年6月20日（火）10:00～ 7月31日（月）18:00

■応募対象分野：建築・空間、技術・建材、プロダクト、コミュニケーション、調査・研究等、木に関するあらゆるモノ・コトが対象

■表彰部門

ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ＆ワークスタイルを提案しているものが対象
ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象
ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象

■賞の構成

最優秀賞／数点（※現在調整中）

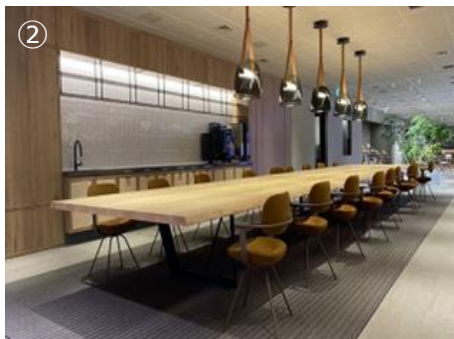
優秀賞／数点×3部門

奨励賞／数点×3部門

ウッドデザイン賞（入賞）／二次審査を通過したものすべて

※特別賞等は追って発表いたします。

【参考：ウッドデザイン賞2022 最優秀賞（4大臣賞）の例】



写真左から、①農林水産大臣賞「MOKUWELL HOUSE」（MEC Industry株式会社）、②経済産業大臣賞「ワーカーのウェルビーングな働き方をサポートするビッグテーブル『シルタ』」（株式会社イトーキ）、③国土交通大臣賞「HULIC & New GINZA 8」（株式会社竹中工務店ほか）、④環境大臣賞「SANU 2nd Home」（株式会社Sanuほか）。

■エントリー料

1件につき55,000円（消費税込）

第一次審査は無料です。第一次審査を通過し、第二次審査進出の作品はエントリー料をいただきます。

ただし以下の場合、金額が異なります。

- ◆中小企業、個人事業主、自治体、非営利法人の場合：1件につき、33,000円（消費税込）※条件があります
- ◆同一作品を複数分野に応募する場合：2分野以降は半額
- ◆調査・研究分野への応募：無料
- ◆一般社団法人日本ウッドデザイン協会の特別会員（自治体、公益的機関等）：無料

■スケジュール（予定）

2023年6月20日～7月31日	応募期間
8月18日	第一次審査結果通知
8月19日～8月31日	第二次審査申請（書類）、エントリー料振込期間
9月11日～10月4日	第二次審査期間（現物等審査）
10月5日	ウッドデザイン賞（入賞）結果通知・発表
11月9日	最優秀賞、優秀賞、奨励賞等 発表

同時募集：「あなたのおすすめウッドデザイン」をご紹介します！

ウッドデザイン賞2023の募集開始に合わせ、「これはウッドデザインにふさわしいのではないか」「このデザインが素晴らしい」といったおすすめのウッドデザインをご紹介しますこととしています。

QRコードを読み込んでいただくご紹介のフォームに入ります。

ご紹介いただいた方から抽選で、オリジナルの木製グッズをプレゼントします。

募集期間 6月12日～7月7日



主催団体：一般社団法人日本ウッドデザイン協会について

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体（一般社団法人）です。

会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。

【参考】日本ウッドデザイン協会が農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の4省と「建築物木材利用促進協定」を締結。

6月5日、当協会は4省庁と連携し木材利用促進を更に強化することとし、標題の協定を締結いたしました。「ウッドデザイン賞の企画・運営及びその成果の公表を通じた、木材利用の認知拡大、ノウハウの提供、事業者間マッチングの推進」も本協定内容に盛り込まれました。国との協定において4省庁との幅広い業種・分野をカバーした建築物木材利用促進協定の締結は弊協会が初となります。



名称 一般社団法人 日本ウッドデザイン協会
英文名 Japan Wood Design Association（略称：JWDA）
設立 2021年11月18日
所在地 東京都港区新橋3-5-2 新橋OWKビル6階
会長 隈 研吾
会員 140（企業、団体、自治体等、2023年5月時点）

「ウッドデザイン賞」公式ウェブサイト <https://www.wooddesign.jp/> ★最新情報を随時公開しています★

「ウッドデザイン賞」公式Facebookページ <https://www.facebook.com/wooddesignaward/>

ACCESS

●本件に関するお問い合わせ先

日本ウッドデザイン協会内「ウッドデザイン賞」運営事務局（担当：高橋）

E-mail：press2023@wooddesign.jp